

編集後記

2015年度も利用者の皆様や関連の方々のご尽力により、当センターの運営を程好く行えました。2015年度の機器導入に関してはありませんでしたが、整備の必要があった質量分析装置JMS-700のシステムの更新と総合メンテナンスを行うことができました。質量分析装置JMS-700は当センターでも古くからある機器ではありますが、基礎物性には欠かせない機器であるため、この整備で多くのユーザーに喜ばれることを望みます。

この編集後記を書いております2015年を振り返って、最近の科学会での日本人の活躍が、紙面をにぎわせています。2015年度のノーベル賞受賞者は生理学・医学賞が大村智先生(北里大)、物理学賞が梶田隆章(東大)先生でした。特に梶田先生は、本学の理学部物理学科のご出身のため大いに盛り上がりました。

末筆となりましたが、今回本誌に投稿していただいた諸先生方に深くお礼申し上げるとともに、ますますのご健康とご発展をお祈りします。また、今年度の本センターの装置に深く携わっていただいた方々に深くお礼を申し上げます。最後に本機関誌発刊に当たり、作業全般を行っていただいた新美智久技師および田倉章皓技術補佐員に深く感謝いたします。

(文責 機関誌編集委員長)

CACS FORUM

埼玉大学研究機構 科学分析支援センター機関誌

No. 7 2016. 12

発行者 埼玉大学研究機構 科学分析支援センター

さいたま市桜区下大久保255

URL <http://www.mlsrc.saitama-u.ac.jp/>

TEL 048(858)3670 (ダイヤルイン)

FAX 048(858)3707